

2027年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程
農学専攻

学 生 募 集 要 項

私費外国人留学生特別入試（4月入学）

出願期間 2026年9月28日（月）～10月13日（火）
試験日 2026年11月6日（金）～11月20日（金）
合格発表日 2026年12月24日（木）

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程農学専攻

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
電話 +81-(0)857-31-5342（直通）
E-mail ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

目 次

私費外国人留学生特別入試（４月入学）学生募集要項	1 頁
--------------------------------	-----

教育研究分野一覧	4 頁
----------------	-----

出願書類

入学志願票

口述試験発表要旨

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）について

【持続性社会創生科学研究科】

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程では、次のような人を広く受け入れます。

1. 地域学、工学、農学または国際乾燥地科学に関する学士課程の専門知識・技術等を身につけている人
2. 持続性社会の創生に対する地球規模の課題と地域の課題に関して、幅広い視野と深い知識の修得を志す人
3. 高い倫理観を身につけて、持続性社会の創生と発展に他者と共同して貢献することを志す人
4. 持続性社会を創生するために、それぞれの専門性を生かし、他分野との連携を図るコミュニケーション力を身につけようとする人

各専攻等では、これらの人を受け入れるため、多角的かつ総合的な評価による入試の機会を設けます。

【農学専攻】

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科農学専攻では、人類の生存に不可欠な農学を自ら主体的に学び、高度専門職業人や研究者として、幅広い視野と豊かな創造力を持って地域や国際社会に貢献することを目指そうとする次のような人を広く受け入れます。

1. 食料、環境、生命に関心を持ち、学士課程相当の専門知識・技術等を身につけている人
2. 幅広い視野で、地域農林業の強化、バイオテクノロジー、菌類きのこ資源や森林の活用、農林業のグローバル化や自然環境の保護などを探求し、深い学識を身につけることを志す人
3. 科学的思考力と判断力を持ち、知識の吸収意欲が高く、人類、社会および学術の発展に貢献することを志す人
4. 科学的倫理観と使命感を持ち、豊かな創造力をもって高度な課題発見・解決力とコミュニケーション力を身につけようとする人

農学専攻ではこれらの人を受け入れるため、一般入試、推薦入試、社会人入試、外国人留学生特別入試などを実施し、多角的かつ総合的な評価による選考を行います。

2027年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程

私費外国人留学生特別入試（4月入学）学生募集要項

本研究科農学専攻では、創造力、自立力があり、かつ研究に対する意欲がある学生を学内外から積極的に受け入れ、優れた研究者を育成するために、私費外国人留学生特別入試（4月入学）を実施します。

1. 教育研究分野及び募集人員

コース・プログラム	募集人員	分野
一般	若干名	「教育研究分野一覧」 （4頁）のとおり
菌類きこ資源利用科学特別プログラム		「菌類きこ資源利用科学特別プログラム 教育研究分野一覧」（6頁）のとおり

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、合格した場合は、入学することを確約できる者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第二百五条の二第一項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び2027年3月31日までに22歳に達する者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

なお、上記(9)又は(10)により出願する場合は、あらかじめ資格審査を実施しますので、主担当予定教員を通して鳥取大学農学部教務係で所定の申請書を受け取り、2026年8月24日（月）までに提出してください。審査結果は、2026年9月15日（火）までに通知します。

3. 出願手続

- (1) 出願期間

2026年9月28日（月）から10月13日（火）まで。

- (2) 出願方法

入学志願者は、主担当予定教員を通して次の書類を提出してください。また、検定料の振り込み方法については、必ず事前に2026年9月25日（金）までに農学部教務係（メールアドレス：ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）にメールで照会し、確認を行ってください。

① 入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
② 口述試験発表要旨	これまでに学んだことをふまえて入学後に取り組みたい研究について、所定の様式に具体的に記述してください。（全てPCを用いて入力すること）
③ 成績証明書及び推薦書	最終学校の成績証明書及び推薦書を提出してください。推薦書については、指導教員のほか、現在所属する研究機関、企業等の直接の指導者が作成したものでもかまいません。
④ 卒業(見込)証明書	出身大学等の長などが作成したもの。
⑤ 検 定 料	30,000円 検定料は、2026年9月28日(月)から10月5日(月)までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合 (イ) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 上記(ア)～(ウ)に該当する場合は、必ず農学部教務係 (メールアドレス: ag-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)へ連絡してください。 (返還方法等の詳細については、メールでお知らせします。)
⑥ 学位授与証明書 又は 修了見込証明書	出願資格(2)に該当する志願者のみ提出してください。短期大学又は高等専門学校専攻科修了見込みの者は修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書を提出してください。
⑦ パスポートの写し	パスポートの写しを提出してください。
⑧ 健康診断書	健康診断書(最近6か月以内に受診したもの)を提出してください。

4. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験により行います。

(1) 書類審査

書類審査では成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

入学志願者は、インターネットを利用した口述試験を受けていただきます。口述試験は、2026年11月6日(金)から11月20日(金)の期間に実施します。

5. 身体等に障がいのある入学志願者の事前相談について

身体等に障がいがある志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、2026年8月24日(月)までに、次の事項を記載した文書(様式自由)に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、主担当予定教員を通して鳥取大学農学部教務係へ提出し、相談してください。

(1) 志願者の氏名、住所(連絡先電話番号も記載してください。)

(2) 志望の教育研究分野

(3) 出身大学、学部、学科等

(4) 障がいの種類・程度

(5) 受験上特別な配慮を希望する事項

(6) 修学上特別な配慮を希望する事項

(7) 出身大学でとられていた特別措置

(8) 日常生活の状況

6. 合格発表

2026年12月24日（木）11時

合格者あてに「合格通知書」を郵送します。また、午前11時頃、本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp>）なお、電話等による照会には一切応じません。

7. 入学手続

入学手続の方法等詳細については、合格者あて通知します。

(1) 手続書類等

- ・個人調書、学生証用写真台紙等

(2) 入学科 282,000円（予定額）

- ・納入方法については、合格者あてに通知します。

(3) 授業料 年額535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕（予定額）

- ・納入時期は、前期は5月、後期は11月です。

- ・納入方法については、合格者あて通知します。

(注) ア 既納の入学科は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 入学科、授業料の免除（又は徴収猶予）を希望する場合は、入学手続時に納入しないでください。

ウ 入学科、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学科、授業料を納入していただくことになります。

(4) 学生教育研究災害傷害保険制度

入学後に大学生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険制度（学研災）及び留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（留学生用保険）に加入すること。

補償内容と保険料は次のとおり。各保険の詳細については、各担当へ問い合わせること。

i) 学研災：この保険は、正課中、課外活動中又は大学構内あるいは通学途中に被った不慮の事故で死亡、負傷した場合に支払われる傷害保険である。

保険料（2年間）：1,750円

担当：保健管理センター（E-mail hokekan-jimu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）

ii) 留学生用保険(タイプE)：この保険は、(1)個人賠償責任：他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合、(2)救済者費用等：ケガや病気で3日以上入院して、ご家族が駆けつけたときの交通費や宿泊費の支払いを補償、(3)生活用財産：日本で本人が所有する家財に対して火災や盗難等により損害を受けた場合の補償、(4)借家人賠償責任：日本で本人が住んでいる居室を火災や水漏れ等の偶然な事故により損壊させた場合に補償する保険である。（学研災と異なり、補償の時間帯や場所についての限定はない）

保険料（2年間）：6,470円

担当：国際交流課（Tel (0857)31-5056、E-mail kokuko-gaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp）

(5) 手続場所 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学農学部教務係

8. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（2年間）を超えて一定の期間（最長4年間）にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができるものです。

また、授業料は、3年間（又は4年間）で履修する場合は、2年間分を3年間（又は4年間）に分割して納めることになります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続時に鳥取大学農学部教務係に申請してください。

9. 入学科免除（徴収猶予）及び授業料免除について

次のいずれかの条件に該当し、入学科又は授業料の納入が著しく困難と認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学科又は授業料が免除（全額又は半額）される制度があります。

(1) 経済的理由によって入学科又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合

(2) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

詳細については、学生部学生生活課奨学係（E-mail st-syougaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp）へお問い合わせください。

10. その他

(1) 入学試験に関する照会は、主担当予定教員あてに行ってください。

(2) 本専攻の入試については、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

教育研究分野一覧

専攻	教育研究分野	教員名
農学専攻	地理情報科学	岩崎 亘典
	多様性生物学	唐澤 重考
	植物生態学	永松 大
	森林防災環境学	芳賀 弘和
	消費者行動学	松田 敏信
	農業経営学	松村 一善
	樹木生理学	岩永 史子
	アグリビジネス会計学	木原 奈穂子
	環境木材利用学	藤本 高明
	動物生態学	森口 紗千子
	育林学	山中 啓介
	地質学	菅森 義晃
	地域農業組織学	遠山 裕基
	農林業政策学	芳賀 大地
	微生物資源学	會見 忠則
	菌類育種栽培学	霜村 典宏
	菌類系統学	早乙女 梢
	植物遺伝学	田中 裕之
	農業生産工学	*野波 和好
	生物生産システム工学	平井 康丸
	植物病害制御学	大崎 久美子
	食料生産システム管理学	木戸 一孝
	施設園芸学	近藤 謙介
	植物育種学	佐久間 俊
	園芸生産学	竹村 圭弘
	作物生産学	辻 渉
	家畜生殖生理学	西村 亮
	菌類生理生態学	尾崎 佑磨
	菌類分子生物学	KAEONIWONG Nanthawan

*は、2028年3月末で退職予定の教員を示す。

教育研究分野一覧

専攻	教育研究分野	教員名
農学専攻	分子細胞生物学	明石 欣也
	生命機能化学	有馬 二郎
	天然物化学	石原 亨
	有機化学	一柳 剛
	植物環境生理学	岡 真理子
	植物分子生物学	上中 弘典
	生物有機化学	*河野 強
	発生生殖生物化学	佐藤 陽子
	臨床検査学	竹内 崇
	栄養科学	藪田 行哲
	生体制御化学	岩崎 崇
	生物活性化学	上野 琴巳
	実験動物解析学	富岡 幸子
	害虫制御学	中 秀司
	食品機能学	美藤 友博

*は、2028年3月末で退職予定の教員を示す。

菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
教育研究分野一覧

担当教員	教育研究分野
永松 大	植物生態学
松田 敏信	消費者行動学
松村 一善	農業経営学
木原 奈穂子	アグリビジネス会計学
會見 忠則	微生物資源学
霜村 典宏	菌類育種栽培学
早乙女 梢	菌類系統学
田中 裕之	植物遺伝学
*野波 和好	農業生産工学
大崎 久美子	植物病害制御学
近藤 謙介	施設園芸学
辻 渉	作物生産学
尾崎 佑磨	菌類生理生態学
KAEONIWONG Nanthawan	菌類分子生物学
明石 欣也	分子細胞生物学
有馬 二郎	生命機能化学
石原 亨	天然物化学
一柳 剛	有機化学
岡 真理子	植物環境生理学
上中 弘典	植物分子生物学
*河野 強	生物有機化学
藪田 行哲	栄養科学
中 秀司	害虫制御学
美藤 友博	食品機能学

*は、2028年3月末で退職予定の教員を示す。

○ ○

2027年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程農学専攻私費外国人留学生特別入試（4月入学）

入 学 志 願 票		受験番号	※
志望コース・プログラム			
志望教育研究分野			
ふりがな		<u>写 真</u> 正面、無帽、上半身 出願前3か月以内に 撮影したものを 貼付けてください。 縦 4cm 横 3cm	
氏 名			
性 別	男 ・ 女		
生 年 月 日	年 月 日 生		
出 願 資 格	大学 学部 学科 年 月 日 卒業、卒業見込、修了、修了見込		
現 住 所	〒 電 話		
合 格 時 の 通 知 先 現住所と同一の 場合は記入不要	〒 電 話		

- 注 1. 該当事項を○で囲んでください。
 2. ※印欄を除きすべて記入してください。
 3. 志願者は、志願する教育研究分野の教員と研究内容等について出願までに必ず相談しておいてください。

受 験 者 氏 名			受 験 番 号	※	
緊 急 連 絡 先	ふりがな			志 願 者 と の 続 柄	
	氏 名				
	住 所	〒 電話			
履 歴 書 (高校) 及び高等教育(大学) は必ず記入すること。ただし出願資格(3)、(4)、(6)のいずれかに該当する志願者は、初等教育(小学校) 及び中等教育(中学) 欄も必ず記入すること。					
	学校名及び所在地		修学年数	入学及び卒業年月	
初等教育 (小学校)	(学校名)		年	(入学)	年 月
	(所在地)			(卒業)	年 月
中等教育 (中学)	(学校名)		年	(入学)	年 月
	(所在地)			(卒業)	年 月
(高校)	(学校名)		年	(入学)	年 月
	(所在地)			(卒業)	年 月
高等教育 (大学)	(学校名)		年	(入学)	年 月
	(所在地)			(卒業)	年 月
(大学院)	(学校名)		年	(入学)	年 月
	(所在地)			(卒業)	年 月
	(学校名)		年	(入学)	年 月
	(所在地)			(卒業)	年 月

口述試験発表要旨

受験番号	※	氏 名	
志望分野			

※欄は記入しないでください。

これまでに学んだことをふまえて入学後取り組みたい研究の内容、背景、方法などについて記載してください。図表（白・黒）などを入れてもかまいません。また、全て、PCを用いて印字し提出してください。（本文：11または12ポイント）